

宮崎工業高等学校 定時制 危機管理マニュアル

宮崎県立宮崎高等学校 定時制

TEL/FAX 0985(51)1054

【簡易版】(令和7年9月)

ホームページ <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/6002eh/htdocs>

台風・風水害発生時
〈台風・風水害〉 ・気象庁、TV、ラジオ、ネット、自衛隊から情報収集 ・下校時期の判断(公共交通機関の確認) ・当日、翌日の対応を判断し保護宛文書・メール・HPで周知 (下校措置、臨時休校、始業時間を遅らせて登校、自宅待機等) ・自宅待機判断基準:特別警報・警報の発令 ・大雨警報又は洪水警報発令時:登庁は学校長判断 ・県教育委員会へ報告(管理職)

地震・津波発生時		
発生経過	大規模地震の発生	大規模地震の発生後
1 在宅時	・管理職及び登庁が可能な職員は登庁	➡ ①管理職がクラスルームで生徒職員の安否確認を行う ②生徒・職員は添付されたGoogleフォームで回答する ③管理職・担任はスプレッドシートで生徒職員の安否確認
2 登下校	・倒壊しそうな場所から離れ頭を兜等で守る	・避難所か学校に近い場所へ避難、携帯で安否確認 ・安全な場所、避難所へ移動
3 在校時	・揺れが収まるまで机の下に身を隠す	➡ 校舎が倒壊しそうな場合は屋外退避 ・生徒数確認後被災状況の確認 ・関係機関への連絡(管理職) } 管理職または防災担当の指示に従う
職員参集 配備基準	・宮崎市管内で震度6弱以上の地震発生:全職員登庁/宮崎市管内で震度5弱～5強の地震発生:管理職登庁 ・宮崎県に大津波警報又は津波警報発令:登庁は学校長判断 ※本基準は宮崎県教育委員会防災計画による	

事故をした時
〈学校(部活動)での事故〉 事故発生 ※「救急車要請の基準」に当てはまる場合は、速やかに救急車要請 ↓ 救急措置 止血、冷却、固定等の応急措置 ↓ 連絡 管理職へ報告 ↓ 連 絡 対応者→養護教諭等→救急車・医療機関 担任は保護者に連絡 急を要さない→保護者に引渡す ↓ 状況報告 病院へ同行し管理職へ報告 ↓ 関係機関 県教育委員会へ報告(管理職) ・第2報(経過報告を忘れない) 〈学校外での事故〉 事故報告 外部からの報告 ↓ 連 絡 報告受取者→管理職へ報告、保護者 ↓ 状況確認 搬送先病院を見舞う ↓ 状況報告 管理職へ報告 ↓ 関係機関 県教育委員会へ報告(管理職) ・第2報(経過報告を忘れない)

感染症及びその疑いがある時
〈感染症発生時の初期対応〉 発生確認 ↓ 関係機関 ↓ 対応・対策 管理職へ報告 ・保護者へ連絡 県教委・学校医・保健所へ報告 ・対応協議 対象生徒は出校停止 ・学校医、保健所の指示 〈感染症発生時の初期対応〉 発生確認 ↓ 関係機関 ↓ 生徒下校 ↓ 臨時休校 ↓ 濃厚接触者確認 ↓ 感染拡大防止等 管理職へ報告 ・保護者へ連絡 県教委・学校医・保健所へ報告 ・クラスター発生時の臨時休校対応 下校指導(保護者文書・メール) ・校内対策本部(組織対応) 消毒作業 ・原則、職員で対応 保健所の指示 ・行動履歴の確認等 防止対策の徹底指導 ・生徒の心理的ケア 〈感染症等の疑いがある場合〉 ○風邪症状、発熱、倦怠感時は登校させない ○医療機関を受診し、結果を学校へ報告

学校火災時
火災発生 最低でも2人体制で対応する ↓ 状況把握 警報機が鳴ったら現場へ直行 ↓ 避難通報 状況により、応援を依頼し管理職へ報告 火災通報 慎重かつ冷静に避難指示を出す 避難指示と同時に消防署(119)へ通報 ↓ 避難誘導 安全かつ迅速に避難誘導 ↓ 避難確認 可能な限り校舎巡回し避難完了の確認をする ↓ 非常持出 教頭の指示に従い、非常持出係が非常時持ち出し書類一式を持って避難 ↓ 鎮火後処理 ↓ 関係機関 県教育委員会へ報告(管理職)
Jアラート発令時
在校時 【屋外にいる場合】 ・速やかに屋内に避難し頭を守る 【屋内にいる場合】 ・窓から離れ身を低くし頭を守る 登下校時 ・近くの建物に入るか地面に伏せる ・公共交通機関利用時は運転手の指示 ・学校か自宅に近い方へ避難する ・安全が確認されたら登下校する

雷・高温注意報が発表された時
〈雷〉 ・雷鳴が聞こえたら即時に活動中止 ・雷鳴が聞こえなくなったら30分後に活動再開可 ・木や高い建物から離れる、その場にしゃがむ 〈高温注意報〉 ・WBGT(暑さ指数)31の時は運動時間を短縮 ・指数33運動はなるべくしない、指数35運動禁止 ・生徒の健康状態把握(風邪・食事・水分補給)

光化学オキシダント
授業日 ・スポーツ振興課よりメール及び電話 ・解除については、各学校で確認 休業日 ・管理職及び部活動等を引率する職員等が情報収集を行う 情報収集方法例 ①「宮崎県防災・犯罪情報メールサービス」の登録 県HP→暮らし・教育→防災→防災への備え・啓発 ②HP「みやぎの空」の確認 「リアルタイム」 「光化学オキシダント」注意報等発令状況

情報セキュリティ(情報漏洩)
1 検知 管理職へ報告 ・県教育委員会へ報告 2 初動対応 ネットワーク遮断・現場保存 ・持出情報の確認 3 調査分析 影響範囲の特定・原因究明 ・対策本部設置 4 被害者通知 被害者への通知・情報開示 ・報道対応(教頭) 5 再発防止 復旧・再発防止 ・セキュリティポリシー確認

学校及び関係機関等の電話番号		
※ 救急車要請基準(局番なしの119)・・・重度の熱中症、大出血、呼吸停止、意識不明・けいれん、ショック、激痛・骨の変形		
○学校医・学校薬剤師	くろぎ整形外科 64-0233	○緊急連絡体制
内 科 早稲田クリニック 53-3030	まえのクリニック(内科) 64-2789	
眼 科 宮崎中央眼科 24-8661	星井眼科 51-1123	
耳鼻科 おおさこ耳鼻咽喉科 28-4133	安達耳鼻咽喉科 51-3388	
歯 科 田村歯科 51-7171	きくち皮膚科泌尿器科 51-1953	
薬剤師 (株)サン・ダイコー宮崎支店 090-6294-4670	○休日夜間対応	※直線が通常の対応、点線が通常の対応ができなかった場合の対応 ※タクシーを利用する場合は、タクシーチケットを利用する。
○その他の医療機関	宮崎市郡医師会 77-9915 (夜間急病センター)	
宮崎県江南病院 51-7575	○タクシー	
宮崎善仁会病院 26-1599	(株)美登タクシー 54-5517	
宮崎市郡医師会 77-9101		
県立宮崎病院 24-4181		
上田脳神経外科 52-3500		

- 1 生徒のバスの乗車・降車時においては、必ず点呼等により所在確認すること。
- 2 対応については、時系列に記録しておくこと(対応時刻のメモ等)
- 3 生徒の安心・安全を第一に対応すること(まずは保護者連絡を忘れずに)
- 4 外部対応窓口は一本化(教頭)